

～軽井沢町の“今”を伝える情報誌～

# ボランティア情報

2016年  
11月

発行 軽井沢町ボランティアセンター  
〒389-0111 軽井沢町大字長倉 4844-1 木もれ陽の里  
電話 45-8113 FAX 46-2116

http://www.ktvc.jp Email karu-vc@eco.ocn.ne.jp

## ～ボランティア・地域活動の楽しみ方と今後の方向性～

私事ですが、ボランティア活動について高校時代に進学に向けて進路指導の先生の勧めで、当時通っていた高校の近所にあった高齢者施設へ訪問し、運動会のお手伝いをしたことが私の「ボランティア活動」の入り口でした。

その当時は「言われて」取り組む「受け手」でした。

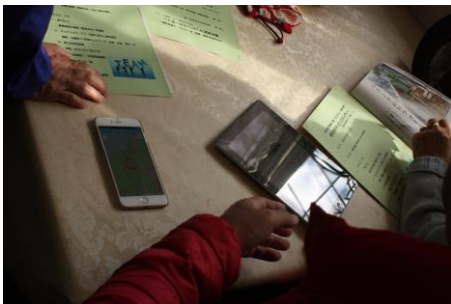
やがて進学し、叔母の努める介護施設でも同様にボランティア活動を行いました。それも叔母の「勧め」で行った活動。週1回の活動が暫くすると「重く」なり、どうやって断ろうかと前日になると悩んでしまうこともしばしば。

今は、推進役として勤務していますが、冷静に振り返ると学生時代の反省と新しい発見の繰り返しで自分は学びを得てきたんだ、と思っています。

ボランティア活動の基本は「自発性」。自分が〇〇したい！してみたい！と発意した時点から始まります。ボランティア活動には「定年」なんて無縁！いつでも気軽に自分の好きなテーマに取り組んでみませんか？

### 軽井沢マッピングパーティー開催しました！

災害発生時にいち早くニーズと支援を結びつけるための一つ的手段として注目されている「クライシスマッピング」。日本ではあまり馴染みのない取り組みだといわれていますが、東京都調布市などでは市民が中心となった「マッパー」と呼ばれるメンバーが楽しみながらコミュニティーを形成しているのだそうです。軽井沢町でも！と開催したマッピングパーティー。さて当日はどうだったのでしょうか！？



スマホ・タブレットで体験

(アプリケーションは fixmystreet)

#### 【参加者からの感想】

- ・スマホやタブレットで気軽に取り組める内容でした。
- ・実際に町を歩くと普段気が付かないことがたくさん。マッピングの醍醐味はそんな「気付き」があることですね。
- ・軽井沢でも小さなコミュニティーを作って楽しみながらマッピングしてみたいです！

#### 【主催者の感想】

・マッピングパーティーは軽井沢町でも初の取り組み。講師によると長野県でも初の実践だということ。お堅い研修会ではなく、ICTを活用した実践事例としては大変貴重な取り組みになりました。不定期ですが調布市の取り組み例を参考に更なる広がりを作りたいと思います。

会場付近の「消火栓」を撮影

紅葉が見ごろでした！

**【募集】 託児ボランティア (3名)**

期 日 11月11日 (金)

会 場 軽井沢発地市庭

内 容 講演会時の託児活動

その他 随時託児活動ボランティアは募集中です

**【募集】 傾聴ボランティア (2名)**

地域の高齢者宅を直接訪問してお話を聴く活動です  
資格や経験は問いませんのでお気軽にご連絡を。

**【募集】 趣味特技ボランティア (若干名)**

ご自分の趣味や生きがいを通じたボランティア活動  
をしてみませんか？詳しくはボランティアセンター  
まで。

**【募集】 第7回ちいき活動みほん市実行委員**

ボランティア・地域活動を通じた町づくりに関心のある  
方々の参加をお待ちしています。

…誰でも安心して活動するために…

**《ボランティア活動保険に加入しましょう！》**

平成28年4月1日～平成29年3月31日

\*掛金 (補償金額により異なります)

**Aタイプ 300円**

\*手続き方法

・ **ボランティア団体**

⇒ 『ボランティア活動保険加入申込書』

『保険加入者名簿』 (団体独自のものが可)

以上2点の書類に掛金を添えてボランティアセンター  
までお持ち下さい (ボランティア団体の場合は加入数  
15名分までを社協で負担します)。

・ **個人ボランティア**

⇒ ボランティア登録票を提出で、加入となります。

手続き及び掛金負担は社協で行います。

※3月31日で保険が切れますので加入希望の方  
は忘れず更新してください！

傾聴ボランティア養成講座を行いました！

「傾聴」は相手の話に耳を傾け、聴くことを通じて相手の生きる意欲を向上させていきます。同時に自身の自己成長の入り口となる大変意義深い活動です。あなたも一緒に傾聴ボランティアとして活動してみませんか？



10月11日・18日2日間の講座。  
1回目は基礎講座で傾聴について学習  
しました。

2日目は認知症高齢者への傾聴について。  
無理に話を引き出そうとせず、そっと相手の  
隣に寄り添うことも大切な支援です。

**軽井沢中学校福祉体験学習をサポート**

軽井沢中学校では、毎年3学年を対象に福祉体験学習を行います。町内の福祉施設への訪問や地域で活動するボランティア団体との交流など140名余りが多様な体験を通じ、「福祉」のあり方や考え方を学びました。



保育園で交流



活動発表会もしっかりと



報告会には協力して下さった施設や地域の方々も応援に駆け付けてくれました！

**～福祉は、ふだんのくらしのしあわせ～**